

経済産業省のPHR利活用促進に向けた 取組と今後の展望について

演者

明石 順子 氏

経済産業省
商務・サービスG ヘルスケア産業課
課長補佐



データ駆動型社会が実現されつつある今、ライフログデータとしての“PHR (Personal Health Record)”は、これからの社会・医療課題の解決に欠かすことができません。一方、プラットフォームとしての“PHR”は、ライフログデータのみならず医療データやマイナポータルデータ等を含む生活者個人の医療ヘルスケアデータ統合プラットフォームの役割を果たし、これからのデータポータビリティ社会において、どれほど重要な存在となるか…容易に想像できるでしょう。本年度、全11回で月次開催する「Welby Lunch Session」では、データポータビリティ社会の実現に向け、医療・ヘルスケア領域における豊富な知見と実績を持つプロフェッショナルをお招きし、データ流通を事業としての産業化・ビジネス化に繋げる法令の理解・整備、新技術によるデータ連携、そして生活者の恩恵・未来について、具体的なアプローチやソリューション等を明示しながら、皆様にお届けします。

今回の『第3回 Welby Lunch Session』では、経済産業省のお立場でPHR (Personal Health Record) およびデータポータビリティの実現に関するお考え・洞察、今後の展望や社会実装、更にその先の目的をご講演いただきます。

日時

2024年 4月 26日 (金)
12:05 ~ 12:55

場所

ZOOM開催

参加費

無料

※申込締切：2024年 4月 25日 (木) 17:00まで

お申込みは[こちらをクリック](#)
または下記の二次元コードを読み取りください

